

平成 2 3 年

第 4 回防府市議会定例会

一 般 質 問

9 月 8 日 (4 人)

藤本 和久・山田 耕治・弘中 正俊・大田 雄二郎

9 月 9 日 (4 人)

木村 一彦・山根 祐二・高砂 朋子・青木 明夫

9 月 1 2 日 (4 人)

重川 恭年・山本 久江・三原 昭治・山下 和明

9 月 1 3 日 (4 人)

田中 健次・土井 章・中林 堅造・安藤 二郎

No.	1	藤本 和久
質 問 事 項		要 旨
<p>1. 学校給食について</p>	<p>(1) 安心・安全な学校給食について</p> <p>①食材について 残留放射性物質と残留農薬が基準内であることを、どのような方法で保証しているのか。</p> <p>②調理業務について 調理業務を委託する小学校及び給食センターの業者の安全に関する要求水準とその評価をどのようにしているのか。また、現に委託している業者の安全に関する市の監査体制はどのようになっているのか。</p> <p>(2) 給食について</p> <p>①未納状況とその対応について 給食費の未納状況及び未納があった場合、どのような措置をするのか。</p> <p>②会計について 本市の会計は私会計となっている。透明性の観点から公会計にすべきだと思いが如何か。</p> <p>③収納事務について 本市の収納事務は、各学校に事務委託をしているが、未納の問題もあり教職員の負担は大きい。市教委が収納事務を担ってはどうか。</p> <p>(3) 給食の配送事業について 給食センターから各中学校に給食を配送する事業を民間委託している。この度、その事業で使われる車両を市の資産にする計画があるが、目的は何か、また偽装請負にならないか。</p>	
<p>2. スポーツの振興について</p>	<p>(1) スポーツの振興について 防府市民のスポーツに関する満足度をどう捉え、どのように評価をしているのか、また、それを向上するための計画はどのようになっているのか。</p>	

No.	2	山田 耕治	
質 問 事 項			要 旨
1. 防府市の自主防災組織の取組みについて	<p>(1) 二年前に未曾有の豪雨災害を受けた防府市が、独自で進めている施策や普及活動があるか？</p> <p>(2) 地域コミュニティの希薄な社会になってきている中で、一人ひとりの防災意識をどのように向上させていくのか？また、地域との「絆」をどのように防災に繋げていくのか？</p> <p>(3) 継続できる実践型の防災施策が必要と考えるが、執行部の考えは？</p>		
2. 安心・安全な道路環境整備について	<p>(1) 昨年的一般質問で、道路相談、交通安全運動の推進、また交通安全の総合的な計画も含めた、(仮称)交通安全対策課を設置し、相談窓口も含めた対応ができないか？質問させていただいたが、その後の進捗状況は？</p> <p>(2) 児童や高齢者の安全を確保するために、学校から離れた道路を横断しなければいけない箇所やドライバーから見にくい横断歩道へも目を向けることが大切と思うが行政としての取組対応は？ 子ども達や高齢者の安全を考えるのであれば、今後、率先して対応すべきと思うが、如何か？</p>		

No.	3	弘中 正俊		
質 問 事 項			要 旨	
1.	児童に対するいじめや虐待と自殺について		<p>(1) 育児期にある親への育児教育がどのようになされているか。また、どのような計画がなされているか。</p> <p>(2) 児童の実態把握は、教師だけでなく、地域ぐるみで取り組むべきだと考えられるが、現状はどうか、市当局ではどう考えているか。</p> <p>(3) いじめ等による自殺が社会問題になって久しいが、死亡原因は多くが不明として処理されている。現実にはどのように処理されているか、本市の実態と、対策はどのようになっているか。</p>	
2.	「中一ギャップ」の現状について		<p>(1) 中学校に入学すると、学校環境が大きく変わり子供は大きなギャップになっている。そのために起こる不登校の増加を解決する手だてとして、どのようなことが考えられているか。</p> <p>(2) 小学校での英語教育の必須化に伴い、中学校での指導との一貫性がどのように考えられているか。</p>	
3.	開発行為に伴う排水対策と公共施設の帰属と管理		<p>(1) 調整区域内で小規模開発が進んでいる。まとまれば1ヘクタール程度になる。開発許可に関する権限が移譲されたが、排水対策を含め市独自の審査基準を設けられたか、あるいは予定があるか。</p> <p>(2) 開発道路の帰属及び管理と「市道路線編入に関する規定」の適正に整備されているものとは。</p>	

No.	4	大田 雄二郎
質 問 事 項		要 旨
1. 市消防団が、日本消防協会最大の功績、特別表彰「まとい」の受賞について	<p>(1) 平成21年7月21日に防府市で集中豪雨災害が発生し、1週間に亘り、防府市消防団員が行方不明者の救助活動を行いました。</p> <p>「自らの地域は自らで守る」郷土愛護の精神で良く頑張ったと、特別表彰「まとい」を日本消防協会から認定され受賞しました。</p> <p>日本全国には2474の消防団がありますが、10消防団が特別表彰「まとい」の受賞に至った経緯について</p> <p>(2) 消防団員の定員増について</p>	
2. スポーツセンターグラウンドと西植松農村公園の日除け対策について	<p>(1) 市民の安心・安全の為にスポーツセンターのA, B, C, Dグラウンドにある屋根付きの日除けベンチをE, F, G, Hグラウンドにも新設しては。また、西植松農村公園に日除け対策をしては。</p>	
3. 市の予算の歳入と歳出の総点検について	<p>(1) 「入りを量りて、出ざるを制す」のとおり、市の予算の歳入と歳出の総点検と、市民の力で財政分析を。</p> <p>(2) 企業誘致については、企業立地フェアに宇部市長が熱心に参加しているが、防府市はどうか。</p> <p>(3) デフレ対策、景気対策として、小・中学校と市庁舎等の耐震化工事を急ぎ、予定より早く耐震化率100%を達成することについて。</p>	
4. 9月22日からの「防府天満宮展」と国宝指定について	<p>(1) 9月22日から11月6日まで、山口県立美術館で「防府天満宮展」が開催されることについて</p> <p>(2) 国指定重要文化財である紙本著色松崎天神縁起の国宝指定について。</p>	

No.	5	木村 一彦	質 問 事 項	要 旨
1. 津波対策について	<p>(1) これまでの津波に対する認識と対策はどのようなものであったか。</p> <p>(2) 3・11以降、瀬戸内海における被害想定にも変化がみられるが、どのように対応していくのか。</p> <p>(3) 正確な被害想定に基づくハザードマップの作成と市民への徹底が急がれるが、これへの取り組みは。</p>			
2. 公益法人改革について	<p>(1) 市が関与する6公益法人の今後の方向性はどうか。</p> <p>(2) そのうち、道路の維持補修など特に市民生活に深いかわりがある公営施設管理公社については、どのような方針で臨むのか。</p>			
3. 中根市之丞の碑について	<p>(1) 平成17年3月議会で一般質問し、「移転については教育委員会内部で今後の検討課題とさせていただく」との答弁を得たが、その後どのような検討がされたか。</p> <p>(2) 保存対策、アクセスの改善を含めて現況が損なわれないうちに早急に手を打つべきだと思うが、どうか。</p>			

No.	6	山根 祐二	
質 問 事 項			要 旨
<p>1. エネルギー問題について</p> <p>2. 地域コミュニティ組織構築について</p>	<p>(1) 原子力発電所の稼働数は全国的に減少が考えられ、西日本の電力不足も例外ではない。ピーク時の電力不足とコスト抑制への対応はどのようにお考えか。再生可能エネルギー推進は多くが認める方向だが本市はどのように取り組むべきか、市長の考えを伺う。</p> <p>(1) 本市の自治会加入状況推移はどうか、また、地域活動状況はどうか。</p> <p>(2) 自治会や団体への補助金からコミュニティ組織への交付金制度になった場合、どう変わるのか。</p> <p>(3) 昨年、先進地として視察研修した安芸高田市の内容はどうであったか。</p> <p>(4) 将来的に自治会、各種団体は統合する方向と考えてよいか。</p> <p>(5) 地域コミュニティ全体のコントロールセンターが必要ではないか。</p>		

No.	7	高砂 朋子	
質 問 事 項			要 旨
<p>1. 発達支援対策の充実について</p> <p>2. 学校教育の充実について</p>	<p>(1) 「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の作成・活用による長期的な支援体制の充実について</p> <p>(2) 成人発達障がいの方の対応について</p> <p>(3) 発達支援センターの設置について</p> <p>① 各部署、各機関の連携の中枢を担い、相談・訪問体制の充実を図るとともに、長期にわたっての支援が可能となるようなセンターが必要では。</p> <p>(1) 食育の充実について</p> <p>① 防府市食育推進計画による、学校での取り組みの成果と今後の課題について</p> <p>② 食育を通して子どもの心を育むことの重要性について</p> <p>③ 「お弁当の日」の実践について</p> <p>(2) 性教育の充実について</p> <p>① 子宮頸がんワクチン無料接種開始に伴い、それらに関する正しい知識を伝える必要があると考えるが、その対応について。</p> <p>② 性に関する情報が氾濫する中、どのような教育を行っていくか、大変重要。現状と課題について。</p>		

No.	8	青木 明夫		
質 問 事 項			要 旨	
1. P E N食器の商流について			<ul style="list-style-type: none"> (1) P E N食器に決定された理由。 (2) 食器選定委員会の答申について (3) 華浦小学校の入札状況について (4) 公契約における公平性について 	
2. 人権推進について			<ul style="list-style-type: none"> (1) 人権関係の相談窓口について (2) 犯罪被害者等基本法について (3) 犯罪被害者支援条例について 	
3. 防府市体育施設設置及び管理条例について			<ul style="list-style-type: none"> (1) ソルトアリーナ使用料について (2) 山口国体以後のソルトアリーナの利用状況について 	

No.	9	重川 恭年		
質 問 事 項			要 旨	
1.	活力ある防府市づくりについて		(1)	最近の各種統計から見る限り、必ずしも活力ある数値とはなっていない。これからどのように、対策を取って行くのか。
2.	小型風力、太陽光発電の設置促進について		(1)	福島原子力発電所事故により、改めて、自然エネルギーの重要性が増している。防府市に於ける普及促進を如何に考えて行くのか。

No.	10	山本 久江		
質 問 事 項			要 旨	
1.	高齢者の介護と居住の確保について		(1) 改定介護保険法に基づく「介護予防・日常生活支援総合事業」に対する市の考え方について	(2) 地域包括支援センターの増設について
2.	3・11大震災を教訓にした安心・安全なまちづくりについて		(1) 小中学校の災害時応急避難場所としての機能（貯水槽、備蓄倉庫、トイレ、自家発電装置の整備等）の強化について	(2) 保育所・老人ホーム・障害者施設等の耐震化について

No.	1 1	三原 昭治		
質 問 事 項			要 旨	
	<p>1. 公園の整備について</p> <p>2. 若者を中心とする雇用の確保と創出について</p>		<p>(1) 防府市内の各所に設けられている都市公園や児童公園等について、市が目指す「潤いと安らぎの空間」の公園についてどのように考えているのか。また、設備整備と維持管理はどのように行っているのか。</p> <p>(1) 長引く経済低迷と社会構造の変化等により、雇用情勢はますます厳しさを増している。特に将来の防府市を担う若者をはじめとする一般市民まで、雇用環境は年々、深刻化してきているが、防府市としての取り組み方針。また、これまでの取り組みと、その成果は。</p>	

No.	1 2	山下 和明		
質 問 事 項			要 旨	
	<p>1. 野島地区の活性化支援について</p> <p>2. 公共下水道計画と合併処理浄化槽の普及について</p>		<p>(1) 野島航路の運賃軽減について</p> <p>(2) 医療定期診療と保健サービスの検診実態について</p> <p>(3) 介護サービスの実態と、対応策について</p> <p>(4) 野島簡易郵便局の閉鎖に伴う対応について</p> <p>(5) 市政なんでも相談課の派遣について</p> <p>(1) 浄化センターでの集合処理管理でよいのか、分散型浄化処理施設の検討はどうか</p> <p>(2) 浄化槽市町村整備推進事業の導入について</p> <p>(3) 浄化槽設置整備事業補助金の増額について</p>	

No.	13	田中 健次		
質問事項			要 旨	
1.	歴史的遺産を活用したまちづくりについて		(1) 歴史的遺産を活用したまちづくりについての市の基本的考え方をお伺いしたい。	(2) 防府市を特徴づける歴史的遺産の公有化を考えるべきと思うが、市の考え方をお伺いしたい。
2.	学校図書館の充実について		(1) 学校図書館を具体的に振興するプランの策定についての検討は、どうなっているか。	(2) 今年度から配置されている学校図書館司書について、どのような状況か。
3.	小学校給食の民間委託について		(1) 要求水準書、募集要項の内容を改善すべきと思うが、教育委員会の考え方をお伺いしたい。	(2) 学校栄養士が配置されていない学校の委託は、経費削減になるのか、試算を示してほしい。

No.	14	土井 章		
質 問 事 項			要 旨	
1.	街路灯、防犯灯の整備促進 について		(1)	防犯灯のLED化に対する財政援助について（貸付制度の創設、電力料金の適正化）
2.	自治会館の整備に対する財政支援について		(1)	長期無利子貸付制度の創設について
3.	「山頭火ふるさと館」整備基本計画の策定について		(1)	建設地について
			(2)	1次資料の収集（確保）について
			(3)	学芸員の確保について
			(4)	国体期間中の「山頭火展」の開催について
4.	公共下水道の整備について		(1)	富海地区への延伸について
			(2)	大道地区対策について

No.	15	中林 堅造	質問事項	要 旨
			<p>1. 教育行政について</p>	<p>(1) 新学習指導要領について 小学校は、平成23年4月から始まっている。中学校は平成24年4月から。 生きる力について又就任1年目にあたったので、これまでの感想をお聞きしたい。</p> <p>(2) 学力向上について 防府市の将来を担う子ども達のためにも教育委員会の取り組み、家庭での姿勢等、確かな学力向上へのプログラムなどをお聞きしたい。</p>

No.	16	安藤 二郎	質問事項	要 旨
			1. 消防団の定員数について	<p>(1) 防府市のこの50年間の人口、世帯数の推移から、定員増について一度も考えられなかったのは、どのような判断によるのか。</p> <p>(2) 県内各市の消防団員の定員は、防府市と比較してどうか。</p> <p>(3) 年間の訓練、講習の実施状況と、団員の出席状況はどうか。</p> <p>(4) 大災害時における団員の配置は適切であったか。</p> <p>(5) 「女性消防団」の新設について考えられているか。</p> <p>(6) 定員の増減について、条例改正に至るまでの手順は、どのようになるのか。</p>
			2. 新たな地域コミュニティ組織の構築について	<p>(1) 現状組織では、どのような不具合があるのか、具体的事象は検証されているか。</p> <p>(2) 市で求めようとしている「新たな地域コミュニティ組織」は、地域コミュニティの「マネジメント」の改善を求めようとしているのか、そうではなく地域の「ガバナンス」までを求めようとしているのか。</p>